

概要報告書

2016年度

事業種別	広域安全事業
団体名	一般財団法人青少年問題研究会
事業名	季刊誌「青少年問題」の刊行
<p>当財団は、公益財団法人 日工組社会安全研究財団の助成により、季刊誌『青少年問題』第663号（第63巻夏季号、2016年7月）、第664号（第63巻秋季号、2016年10月）、第665号（第64巻新年号、2017年1月）の編集・発行事業を行った。</p> <p>第663号の巻頭論文は片瀬一男「青少年の性行動全国調査の40年—21世紀の性行動へ—」、特集テーマは「なぜ、犯罪・非行は激減したのか」であり、佐藤直樹、土井隆義、河合幹雄、小宮信夫、上田光明の5本の論文を掲載した。第664号の巻頭論文は渡辺かよ子「青少年育成のためのメンタリング・プログラム」、特集テーマは「非行防止・立ち直り支援の学生ボランティア」であり、長谷川正光、竹中祐二、黒川昌郎・栗原一夫、平野潔・齋藤史彦、下間信太郎・工藤岳人・細山田爽志の5本の論文を掲載した。第665号の巻頭論文は高原正興「病める関係性の時代—特にその希薄化・喪失と貧困」、特集テーマは「孤立化する社会—関係性の貧困」であり、中村正、梅田直美、魁生由美子、大倉祐二の4本の論文を掲載した。その他、連載の「現場から見た青少年問題」等を掲載した。</p> <p>毎号、豪華執筆者を揃え、わかりやすく内容の濃いことが『青少年問題』の誇りである。</p>	
	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。